指導と評価の年間計画（シラバス）

学校番号	1205
大阪府立岬高等学校　総合学科	

令和　　2 年度　　英語　　科

教科	英語　　科	科目	総合英語	単位数	2　　単位	年次	2　年次
使用教科書（出版社）	なし						
副教材等（出版社等）	（高校）英文法エッセンシャルノート(高校英語教育研究会）						

1．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語の授業は、生き生きとした英語を学ぶために、実際に英語が使われていて英語が身近に感じるような映画を教材として使います。
主に、音声や映像から英語を学ぶため、「聞くこと」と「読むこと」に重点が置かれます。
そこから発展して英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、「話すこと」、「書くこと」も含めた4技能の基礎的な力を養う授業です。
そのために、中学校で学んだ文法事項など英語の基礎的な学習も行います。

・英語の語彙や文法については、実際にどのようなシチュエーションで使われるか、ということを意識して学習することが大切です。
総合英語の授業では日常会話でよく使われる表現をたくさん学びます。常に、「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

どの
2．学習の到達目標（CAN-DOリストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2学年】履修科目：「総合英語」（2単位）
主な教材：英語が使用されている映画・それに対応するプリント教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく発音することができる。 ・日常生活で実際に使用するように、気持ちを込めて相手に伝えることができる。 ・相手の話していることを理解するために、しっかり聞く姿勢を持ちながら会話できる。	授業中の発声活動 スピーキングテスト	・文字や符号を識別し、語と語の区切りやつながりなどに注意して正しく文を書くことができる。 ・授業で学んだ表現を利用して、自分が日常会話で使えそうな表現を簡潔に書くことができる。 ・実際に聞こえてきた英語の音声を聞き取り、正確に書き取ることができる。	定期考査 小テスト プリント提出	・強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、正しく聞き取ることができる。 ・自然な口調で話されたり読まれたりするまとまりのある英語を聞いて情報を正確に聞き取ることができる。 ・質問や依頼などを聞き、また話し手に聞き返すなど適切に応じ、内容を確認しながら理解することができる。	リスニングテスト	・文字や符号を識別し、書かれた内容を考えながら、その内容が表現されるように音読することができる。 ・映画で見て、聞いたことを元に文字化された内容をきちんと理解できる。 ・話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり賛否やその理由を示すことができる。	授業中の発声活動 定期考査 小テスト

3．学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：コミュニケーションへの関心・意欲・態度	b：英語表現の能力	c：英語理解の能力	d：言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4. 学習の活動

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (10時間)	映画「アラジン」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「英語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。
Lesson 2 (12時間)	映画「トイストーリー」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「英語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。
Lesson 3 (12時間)	映画「ハイスクールミュージカル」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「英語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。

Lesson 4（12時間）	映画「アナと雪の女王」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「英語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。
Lesson 5（10時間）	映画「シンデレラ」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「英語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。